

◆ 科目名 成人看護学Ⅲ	単位数 (1)・科目時間数 (30) 時間	
単元名 運動機能障害 単元時間 12H	開講時期 2024年1月予定	講師名 臨床
単元名 リハビリテーション 単元時間 18H	開講時期 2024年1月予定	講師名 臨床／教員
<p>【科目目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 成人期にある対象の健康上の問題を査定し、必要な看護を展開するための知識・技術を理解できる。 2. 運動機能障害を持つ患者と家族に対する看護援助方法を理解できる。 3. 看護分野におけるリハビリテーションを必要とする患者と家族に対する看護援助方法を理解できる。 <p>【授業内容】</p> <hr/> <p><運動機能障害></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 運動器機能障害を持つ患者の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 観察とアセスメント <ol style="list-style-type: none"> (1) 運動機能の検査と観察 (2) 日常生活動作の観察 (3) 運動機能障害の程度と原因 (4) 心身・日常生活への影響 2) 運動機能障害のある患者の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 脊髄造影検査（ミエログラフィ）時の援助 (2) 効果的な固定法、牽引法への援助 (3) ギプス固定・各種牽引療法時の援助 (4) 関節可動域訓練時の援助 (5) 筋力増強訓練時の援助 (6) 骨折の間欠的整復術時の援助 (7) 人工関節置換術での看護 (8) 関節リウマチ患者の看護 (9) 脊髄損傷患者の看護 (10) 脊髄損傷による排便障害への看護 <p><リハビリテーション></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーション看護概論 <ol style="list-style-type: none"> 1) リハビリテーション看護の定義 2) リハビリテーション看護の対象 3) 機能障害のアセスメント 4) リハビリテーション病院の機能と役割 5) 居住環境が ADL・QOL に与える影響 6) 事例で学ぶリハビリテーション看護 <hr/> <p>【評価方法】</p> <p>筆記試験またはレポート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>教科書・参考書等</p> <p>系統看護学講座 専門分野 成人看護学 ⑩ 運動器 医学書院</p> <p>系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院</p> </div>		

